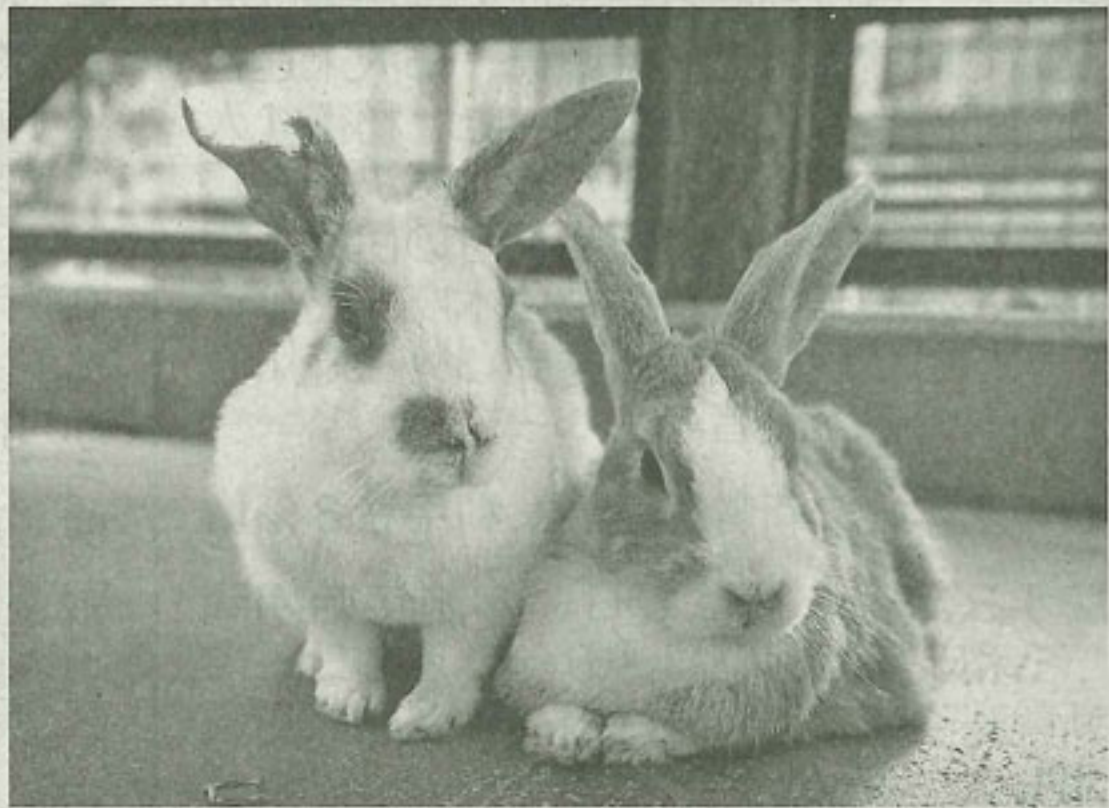


干支の引き継ぎ式 ウサギから竜へ



須坂市動物園で飼育している（左から）カイウサギの果鈴（かりん、雌）と正千代（まさちよ、雄）＝同園提供

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



スザッチ

昨年は卯年、「ウサギ」の一年でした。当園では、コロナ禍で一部中止していたウサギの展示を再開しました。触ることはできませんが、モルモットのふれあいで「ふれあいはうす」に入る際に、より近くでウサギを観察することが可能です。展示スペースは3カ所あり、展示している個体は数時間で交代しています。

の年ですね。毎年、干支の動物に一年の安泰を願うのですが、空想上の生き物の竜はまず動物園にはいません。そこで、須坂市を拠点に活動しているバレエボー ルチーム「長野☆GARONS（ガロンズ）」（チーム名は当園のある臥竜公園に由来）とマスコットキャラクターの「ガロゴン」に動物園の安泰を託しました。先日、干支の引き継ぎ式を行いました！ 残念ながら紹介しきれなかったため、興味のある方はぜひ動物園日記（ブログ）をごらんください。

辰年は新しいことが成功する、準備してきたことが形になる年といわれています。何か大きく挑戦するのも良いですね。

（飼育ふれあい係 谷川冨香）

令和6年は辰年、「竜」

香